



第5回例会(通算 第1278回) 2026年8月26日(水) 12:30~13:30 ビューホテルアネックス 6F

開会点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

四つのテスト唱和：和田太郎さん

ゲスト紹介：内田朝美 幹事

中央分区ガバナー補佐 吉田喜一様 (郡山北 RC)

中央分区幹事 大竹幹夫様 (〃)

福島県立聴覚支援学校 教頭 村岡ゆかり様

寺山幸徳 会長挨拶

吉田ガバナー補佐、大竹分区幹事、昨日の会長幹事会では大変お世話になりました。先日のRLIは朝9時から4時半まで、土屋さん、吉成さんとともにロータリーを改めて学びました。各種地区セミナーが開催されております。委員長が出席できない場合は事前にご連絡ください。本日の聴覚支援学校の村岡教頭先生の卓話を楽しみにしております。本日も皆さんにとって有意義な楽しい例会となりますようよろしくお願いいたします。

ゲストのご挨拶



吉田喜一 中央分区ガバナー補佐挨拶

私は2000年に郡山北RCに入会し、2015年に会長を務め、分区幹事も務めました。2023年から地区米山記念奨学会委員長となりましてからロータリー活動に一層力が入りました。皆様もぜひ地区に出向してご活躍いただければと思います。金田ガバナーの郡山アーバンコスモスRCへの公式訪問は9月30日の予定です。その際にガバナーから詳細な説明があると思います。ガバナー補佐の役目は地区と各クラブの連絡・調整とされております。中央分区が主催する行事は、まず10月2日(金)にガバナー歓迎会を郡山ビューホテルで開催します。郡山アーバンコスモスRCからは女性3名と会長がエントリーされております。金田ガバナーは、昔をよく知っている年長の会員、入会年数が浅い会員、女性会員に参加していただきたいと要望されております。まだ枠に余裕がありますので、多くの参加をお願いしたいと思います。10月24日の世界ポリオデーに合わせて

11月8日にポリオ撲滅のための募金活動を開成山公園で実施いたします。米山記念奨学会委員会、ロータリー財団委員会の皆様に参加していただけて盛り上げていただきたいと思います。来年2月13日に中央分区主催の最大の行事であるインターシティミーティングを開催します。大竹分区幹事と鎌田分区幹事とともに、チャレンジできるような1年間にしたいと思っておりますので、皆様のご支援をお願い申し上げます。今日を含めて4回のクラブ訪問を考えており、その都度いろんな情報を皆様に提供したいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

大竹幹夫 中央分区幹事挨拶

皆さんのために一生懸命に勤めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

スマイルBOX報告：二瓶節夫 副委員長

吉田喜一ガバナー補佐「本日はガバナー補佐就任の挨拶で大竹分区幹事とともに訪問いたしました。長い1年ですが、どうかよろしくお願い申し上げます」

土屋繁之さん「先日RLI研修会に初めて参加して、久しぶりにロータリーを学んできました。楽しかったです」

吉成 進さん「RLIに参加してきました」

味戸誠一郎さん「今期初めて例会出席です。すいませんでした!!」

平栗幹也さん「本日のゲスト卓話、福島県立聴覚支援学校村岡教頭先生、よろしくお願いいたします」

寺山幸徳会長「吉田ガバナー補佐、大竹分区幹事、本日はどうぞよろしくお願いいたします」

蔭山寿一さん 鈴木かおるさん、佐藤功一さん

宮崎登志行さん 津野順子さん 佐久間 春さん

和田太郎さん、平原 憲さん、齋藤健二さん

二瓶節夫さん

出席報告：鈴木かおる 出席委員長

会員数 43名 出席 21名 欠席 22名 出席率 48.84%

ポールハリスフェロー
マルチプル+1 表彰

蔭山寿一さん



幹事報告：内田朝美 幹事

・8月23日のRLIパート1に土屋さん、吉成さん、寺山会長が参加されました。

・熊本の災害支援金を前回に引き続き募金箱を回します本日が最後ですので皆様のお気持ちをお願いします。

・中学野球大会の決勝と閉会式が9月5日に行われます。決勝の開始時間が8時半に変更されました。

RLI 出席報告：吉成 進 会長エレクト



RLI パート1に初めて出席しました。他クラブの人たちと話し合いの中でいろんなことが勉強になりました。11月にパート2があるということで、今年度中に3回全部をクリアしたいと思っています。皆さんもぜひ一緒に受講してください。

プログラム：ゲスト卓話

福島県立聴覚支援学校 教頭 村岡ゆかり様



日頃より郡山アーバンコスモス RC 様には大変お世話になっておりまして心から感謝申し上げます。聴覚支援学校について説明の機会をいただきまして誠にありがとうございます。五十嵐校長が業務のため私から説明させていただきます。スライド資料とリーフレットなど5点ほど資料をお配りしました。郡山市に本校があり、福島市、会津若松市、いわき市に分校がございます。本校には幼稚部から高等部までございまして、分校からの進学者もいるため寄宿舎を設けております。今年度は幼稚部に4名いて、話すために息を吹くことなどを学んでおります。小学部では児童会活動、水泳など、小学校と同様の教科を学習しております。幼稚部と小学部の運動会では、郡山アーバンコスモス RC 様 30 周年記念事業としてご寄贈いただきました綱引き用の綱と巻き取り機を使用して、綱引きをしました。おかげさまで子どもたちが大変盛り上がりしました。高等部の陸上競技部の活動をしている2名が、全国の聴覚障害者が競技するデフリンピックの強化選手に選ばれております。

福島県唯一の聴覚支援学校の本校は、今年度 118 周年を迎えます。地域の幼稚園や小・中・高校に準ずる教育に加え、聴覚障害の学習を行っております。高等部には普通科、情報工業科、生活技術科があり、企業就労や大学進学の実績があります。地域支援センターみみらんど・郡山を設置し、地域の聴覚に障害のあるお子さんやご家族、教育関係者などへの相談支援、研修支援、早期教育相談を実施しております。0 歳からの早期教育相談や研修会、地域の幼稚園、小・中・高校への相談支援なども行っています。本校のお子さんは日常的に補聴器や人工内耳を使用していますが、聞き取りにくかったり、話している内容の識別が難しいお子さんもいます。聞き取りにくい場面のひとつは距離です。授業では教員とお子さんたちとの距離が離れてしまいますし、黒板に字を書きながら話すとき後ろ向きになるため、大きな声でもお子さんたちは聞き取れなくなります。最近是对話的な学びとして、子ども同士で自分の考えを話し合ったり、お互いの考えを聞いて学びを深めたりする学習を多く取り入れ

ていますが、活発な話し合いで賑やかになると聞き取りがむずかしくなります。体育館は反響音もありますし、校庭では離れて動きますから、聞こえにくい場面となります。最近は感染症の心配から、マスクをしていると声がこもって聞き取りにくくなります。

そこで本校では UD トークや、ロジャーという情報保障システムを使用しています。UD トークは音声言語を文字に変換してくれるアプリです。アミボイスという専用のマイクで音声を拾い、Bluetooth でタブレットやパソコンに送って文字化します。学校では式典や集会などで使用し、授業などでも必要に応じて使用しております。毎年の郡山アーバンコスモス RC 様からのご寄贈により購入させていただいているロジャーネックループは、離れた人の声をロジャーのマイクで拾い、デジタル波で子どもたちの補聴器や人工内耳の受信機に送ります。普通のタイプでも 25 メートル、特別のタイプは 100 メートルほど離れても聞こえるようです。教員とお子さんが離れていてもマイクの声が直接聞こえますし、話し合い活動の中でも子どもたちがマイクを持てばクリアに聞こえます。ロジャーは性能が素晴らしく、首にかけて縦にして使うことが通常ですが、横に置くと 360 度の指向性になりますので、どの方向から話してもマイクが話した人の方向から音を拾い、大変聞きやすくなるように設定されています。補聴システムは医療機器ですので中古品はありません。しかも大変高価です。毎年、郡山アーバンコスモス RC 様からご寄贈をいただいて購入させていただきまして、日常的に活用させていただいております。この場をお借りして改めて心より御礼申し上げます。育児相談のみみちゃん教室やみみらんど・郡山は相談体制も整っております。もし聞こえや言葉に不安を抱えているお子さんや保護者の方などがお近くにいらっしゃいましたら、本校をご紹介いただければと思います。本校に入るということではなく、ご希望に合った形で支援をしております。10 月 31 日には大空祭という 3 年に 1 度の文化祭を予定しております。午前中はステージ発表、午後には生徒たちの模擬店や製品販売なども予定しておりますので、お時間がありましたら足をお運びいただければと思います。子どもたちの活躍の様子もまた見ていただけたら大変ありがたいと思っております。今後ともご理解、ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

閉会点鐘

